

WebOPAC新機能2 シリーズ予約(巻数順貸出)

予約中の資料に順位をつけ、その順番で提供(貸出)する機能です。
上・中・下巻のように、順番に読みたいときに有効です。

順番に提供する機能であり、留め置いてまとめて貸出をするという意味ではありません。

予約をした資料は、予約状況「受付中です」になりますが、この状態ではシリーズ予約はできません。

30分以内にデータ更新され「予約中です」の状態になると、シリーズ予約の登録ができます。

シリーズ予約の登録状況は「巻数順貸出の変更画面」で確認できる(「予約状況照会」には表示されない)
提供する準備が進んだ資料については、シリーズ予約の登録・変更ができなくなります。

予約状況照会

予約中の本などの一覧です。
(現在のデータとは違う場合があります。)

	図書	音響	障サ	雑資	合計
現在予約数	4冊	0組	0点	0点	4件
連絡済件数	0冊	0組	0点	0点	0件

該当件数: 4 件
表示順: [タイトル](#) | [予約日](#) | [予約状況](#) (表示中)

No.	資料区分	タイトル	受取場所	予約日	予約状況	取置期限	所蔵数	順位	取置期限
1	図書	ソナー(無料)からお金を生み出す新戦略二	梅丘図書館	2013年1月8日	予約中です			1	
2	図書	あゝ同期の桜 続	中央図書館	2013年1月11日	予約中です			1	
3	図書	あゝ同期の桜一からさる青春の手記二	中央図書館	2013年1月11日	予約中です			1	
4	図書	ソロモンのはげ 第一部 事件	喜多見図書室	2012年12月3日	予約中です			945	

[検索条件指定へ戻る](#)

利用者状況確認でログインし、
予約状況照会へに進んだ画面です。

「巻数順の貸出を希望する」を押すと、
シリーズ予約の登録画面に進みます。



巻数順貸出

予約した資料が上巻と下巻などに分かれていて、上巻の貸出準備ができるまでは下巻の貸出を受けたくない場合に登録します。
既に登録した内容を変更・取消することができます。
現在「準備できている」資料は、登録・変更・取消の何れの登録もできません。
巻数順の貸出希望を取消しても、予約は取消されません。

- ・ [巻数順貸出の登録へ](#) →
- ・ [貸出順の変更へ](#) →
- ・ [巻数順貸出の取消へ](#) →

[メニューへ戻る](#)

巻数順貸出登録

巻数順貸出の登録

指定欄に貸出順を数字で1から順に入力してください。
ここで指定したものが1セットとなります。既に巻数順貸出を指定してある資料も指定できます。
複数の「セット」を指定するには、このページからの登録を繰り返してください。
入力後に「指定終了」ボタンをクリックしてください。

貸出順	タイトル	指定
未指定	あ>同期の桜ーかえらざる青春の手記ー	<input type="checkbox"/>
未指定	あ>同期の桜 続	<input type="checkbox"/>
未指定	ソロモンの偽証 第1部 事件	<input type="checkbox"/>
未指定	フリーー(無料)からお金を生みだす新戦略ー	<input type="checkbox"/>

[メニューへ戻る](#)

表示される予約中資料の右欄に順位を入力していきます。

最後に指定終了を押します。



巻数順貸出の登録完了

巻数順貸出を登録しました。

[メニューへ戻る](#)

巻数順貸出変更

世田谷区ホームページ

貸出順の変更

指定欄に変更したい貸出順を数字で1から順に入力してください。
入力後に「指定終了」ボタンをクリックしてください。

貸出順	タイトル	指定
1-1	あ>同期の桜ーかえらざる青春の手記ー	2
1-2	あ>同期の桜 続	1

[メニューへ戻る](#)

すでにシリーズ予約を登録した内容が表示されるので、順位を入れ直します

最後に指定終了を押します。



巻数順貸出の変更完了

巻数順貸出を変更しました。

[メニューへ戻る](#)

巻数順貸出取消

巻数順貸出の取消

巻数順の貸出希望登録を取消します。取消する資料の指定欄をクリックしてチェックしてください。
指定後に「指定終了」ボタンをクリックしてください。

貸出順	タイトル	指定
1-1	あ>同期の桜 続	<input checked="" type="checkbox"/> 取消する
1-2	あ>同期の桜ーかえらざる青春の手記ー	<input checked="" type="checkbox"/> 取消する

[メニューへ戻る](#)

すでにシリーズ予約を登録した内容が表示されるので、取消したい資料にチェックして、最後に指定終了を押します。



巻数順貸出の取消完了

巻数順貸出を取消しました。

[メニューへ戻る](#)